

## 事業見直しの取組

市では、限られた予算の中で新たな行政需要に対応するため、財源の確保に努めるとともに、既存事業について、より効率的・効果的な実施を目指し、必要性、緊急性、公平性等をもとに見直しを行っています。

令和4年度当初予算においては、歳入確保策として、公園占用料の見直し等により約100万円を確保しました。歳出削減策としては、職員数等の見直しにより約5,630万円、委託内容の見直しにより約170万円、内部努力による管理事務費等の見直しにより約180万円、補助金や事務事業の見直しなど施策の見直し等により約2,600万円、それぞれ経費を節減し、取組の効果額は歳入歳出合わせて約8,700万円となりました。

なお、このうち、第1期小平市経営方針推進プログラムに掲げる「事業の精査と見直し」の取組に基づき、特定の事務事業の縮小等を決定したことによる効果額は、約2,270万円となりました。

(単位：千円)

区 分	見直し額	主な内容
歳入確保策 (A)	1,000	
公園占用料の見直し等	1,000	公園占用料見直し
歳出削減策 (B)	△86,000	
管理事務費の見直し等の内部努力	△60,000	職員数等の見直し
		委託内容の見直し
		内部努力による管理事務費等の見直し
施策の見直し等	△26,000	補助金・負担金の見直し
		事務事業の見直し
取組効果合計 (A-B)	87,000	